令和7年度学校評価表(三次市立布野中学校)

1 経営理念

- □ 学校教育目標
 - 「自立と共生」自らとふるさとに誇りを持ち、仲間とともに、夢や志に向けて主体的に活動する生徒の育成
- □ めざす学校像
 - ○信頼される学校
 - ①安心・安全な学校(他者を尊重し、共感的人間関係の中で学び合い、切磋琢磨して高め合う)
 - ②確かな学力を身に付けさせ、15歳の生徒が進路を実現する学校(学力の向上)
 - ③夢をかなえ、志を立てる学校(自己肯定感が高まり、自己の成長やよさが実感でき、志を立てる)
 - ④人としての基本を身に付けられる学校(「時を守り、場を清め、礼を尽くす」環境、礼節、一生懸命)
 - ⑤社会に貢献する学校(小学校・保護者・地域と連携して地域の活性化に貢献できる)

2 経営目標・評価指標・評価等

評定 4:100%以上, 3:80%以上100%未満, 2:60%以上80%未満, 1:59%未満

	中期経営目標	短期経営目標(達成目標)	評価指標	評価	成果・課題等
確かな学力	○新しい時代に求められる資質・能力や確かな学力を育てる	○チームで取り組む学力保障 ・学力の確実な定着と意欲向上 〈指標〉 ・1時間以上学習している生徒100% ・自学ノート提出100% ・年間10冊以上本を読む生徒100% ・各種学力検査で,全国・市の平均を 上回る。 ・三次市学力到達度検査30% 未満の生徒0人	・基礎・基本の定着の徹底 ・「本質的な問い」の設定と発問の精選による深い思考を促す授業 ・生徒指導の実践上の視点〔自己決定〕 〔自己存在感〕〔共感的人間関係〕を基盤とした授業 ・自学ノートを定期的に評価し、掲示する・読書・短歌 ことばの教育		
		○授業力向上による学力向上 ・主体的・対話的で深い学びの授業を 全教科で行う。 〈指標〉 ・一人1単元,教科で探究的なプロジェクト型学習の単元開発 ・各種学力検査で,全国・市の平均を 上回る。 ・三次市学力到達度検査30% 未満の生徒0人	・探究的なプロジェクト型学習の単元開発 (見方・考え方を深める授業)各教科で 1単元以上 ・研究授業を定期的に実施し、授業力の向上を図る。 ・学力検査の結果を分析し、日々の授業改善に努める。 ・選に緊よ適な学び、協働的な学び・授業の「振り返り」の充実 ・生徒会代議員会による授業評価の継続・他地域とのオンライン授業 ・みよし結芽人育成研修会		
		〇キャリア教育を柱としたカリキュラムを小中で系統的に行う。〈指標〉・生徒アンケートi-check 「地域貢献・社会参画」平均以上	 ・地域から学び探究する地域探究学習(小学校1年~中学校3年) ・9年間を貫く系統的なキャリア教育(自己をしっかり認識させながら行う) ・社会に開かれた教育課程 ・積極的な地域貢献活動(郷土愛と誇りを高める) ・異年齢交流 		
豊かな心	践上の視点」を 生かした教育活 動で,社会で通 用する自己指導 能力を育てる。	○執行部がリーダーシップを発揮し、主体的な生徒会活動推進と委員会活動の充実を図る。 共感的人間関係を向上させる。 〈指標〉 生徒アンケート 「責任感」「自己有用観」「心に残る行事」80%以上 i-check 「対話」「学級の 絆」平均以上	 ・専門委員会,執行委員会,生徒朝会の定例化による生徒会活動の活性化を行う。集団の向上を図る。 ・執行部,委員会を中心にした生徒主体の生徒会行事・学校行事の充実を図る。(新入生歓迎会,小中合同運動会,文化祭,送る会等) 		
		○3つの行動規範「時を守り,場を 清め,礼を正す」を柱とし,自己 指導能力のある生徒を育てる。	・専門委員会,執行委員会,生徒朝会の定例化による生徒会活動の活性化を行う。 ・授業評価をもとに午後のHRで振り返りを行うことで、主体的に学ぶ生徒を育て		

		〈指標〉	వ ం	
		141-1417	- 0	
		生徒アンケート 90%以上	・代議員会を中心にした挨拶運動により、	
		i-check「規範意識」平均以上	先行挨拶ができるよう取り組む。	
			・生活委員会を中心にした、環境整備や身	
			だしなみを整える活動を行う。	
健や	○生徒の自己指導	○基本的な生活習慣が身につき、生	・三点固定の取組を小中で行う。	
	能力を高め,活力	徒の自己指導能力が向上している	・栄養士と連携した食育指導を年1回以上	
	ある生徒を育て	・三点固定の取組を行う	実施し,生徒の意識を高める。	
かか	る。	・食育指導を年1回以上行う	・文化委員会の給食放送を通して,食への理	
かな体	る 。		解を高める。	
		○体力つくりを充実させる。	・体力テストの結果をもとに、授業や各運動	
		・個々の体力向上プログラムを	部で弱点を克服するプログラムを作成,実	
		実施	行することで体力向上に努める。	
	○学校(小学校・中	○生徒が授業や学校生活に満足して	・社会に開かれた教育課程、キャリア教育を	
	学校)・家庭・地		柱とし地域資源を活用した地域探究学習	
	域等の連携によ	/HOLES 4. /4 3	と学習成果の発信を行う。	
		「極業はもかる」「受妨が准し	・生徒アンケートを年2回実施し、取組に生	
信	り、「学んでよか	V 100%	かす。	
頼	ったと思える学	. 1 100,0	, ,	
信頼される学校	校」「地域ととも	○保護者が本校の教育に満足してい	・社会に開かれた教育課程、キャリア教育を	
れ	にある学校」を創	S.	柱とし地域資源を活用した地域探究学習	
会	る。	〜〜〜 〈指標〉保護者アンケート	と学習成果の発信を行う。	
字	90		・HPを调1回以上、学級便りを月1回以上	
仪		「無信をしている」「通わせてよかる た 100%	・HPを週1回以上、子被使りを月1回以上 出す。	
		/_] 100%		
			・保護者アンケートを年2回実施し,取組の	
			結果等を保護者に返す。	